

(運転) 不当配転動労千葉40名中32名、うち組合役員20名。(その他 国労3名、鉄産労5名)

⊕ 鉄道労連はゼロ。

「動労千葉が夕いのは、たんなる偶然！」

四・二六臨時大会に総結集し、スト体制を確立しよう。

動労千葉は、四月十三日付の強制配転に対し、「申十九号」を発出。今回の強制配転は、運転関係四十名中三二名(八〇%)が動労千葉組合員であり、しかも三二名中二〇名が組合役員である。これは明らかに動労千葉の組織破壊攻撃を狙ったものであり、明確な不当労働行為であることから、団体交渉で会社側を追及してきた。

しかし、団交の席上、会社側が全く不誠実な態度に終始し、動労千葉は新ためて団交開催を要求するとともに、全組合員のスト体制をもって、強制配転、不当処分、兼務外し、組合脱退強要を打ち破ることを確認してきたところである。

「たんなる偶然」ではすまされない！

動労千葉は、団交の席上、申し入れにもとづき、今回の強制配転はどのような基準で選任したのか？ということをはじめ九点にわたり、会社側を追及してきた。

会社側は、選任の基準について「就業規則および、業務執行体制にもとづき行った」ものであり、配転者四〇名中三二名(八〇%)が動労千葉の組合員であること、三二名中二〇名が支部三役をはじめとした組合役員であること、そして不当にも処分された仲間が八名も含まれていること全てが全て、「たんなる偶然である」としてきた。

ふざけるのもいい加減にしろ！これほど露骨な組織破壊攻撃が一体どのような「偶然」なのだ。

会社は、今回の強制配転が動労千葉の絶滅を目的としたものであるがゆえに、正当性の一片のかけらもなく「たんなる偶然」で逃げようというのだ。

ローテーションを

実施せよ！

さらに会社側は、「営業が要員不足であるなら運転からの要員運用をローテーションで行われたい」

このチャンスをお見のがしなく！！

高級紳士・婦人服

市価の30%~60%OFF!!

一流ブランド春

夏物特別セール

4月29日・30日

午前10時~午後5時

千葉県労働者福祉センター
大ホール

カナメ商事

という動労千葉と配転者の誠意ある要求を踏みにじり、「そういう考え方はない」と一蹴したのだ。

現場において、配転の公募もしないで、本人の同意もなく強制配転し、また館山から通勤している組合員を木更津に、木更津から通勤している組合員を安房勝山にと不合理極まりない人事配置、足に「障害」の後遺症が残る組合員の通勤緩和を認めず遠隔地に配転したままということまでしておきながら、ローテーションの展望すら示さない会社側に、われわれは腹の底からの怒りを禁じ得ない。

もはやこれ以上ガマンならない時を迎えた。われわれには、革マル鉄道労連と会社当局が一体となつた全面的な組織破壊攻撃を打ち破るために決起することが求められている。四・二九臨時大会に全組合員が総結集し、ストライキ体制をつくりあげ、反撃に転じよう！

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！

日刊 動労千葉

988.4.25

第803

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)
(鉄電)二九三五・六(公衆)〇四七二(22)七二〇七